

平成24年3月期 第2四半期（中間期）決算短信
参 考 資 料

平成23年11月18日

NKSJホールディングス株式会社

（コード番号：8630）

平成24年3月期 第2四半期(中間期) 決算短信 参考資料 目次

1. 中間連結決算の概況

NKS Jホールディングス(株) 中間連結決算の概況	3
事業セグメント別損益の状況	3
東日本大震災による正味発生損害額	3
(株)損害保険ジャパン 単体 中間決算の概況	4
損益状況の対前期比較	4
種目別保険料・保険金関係	5
当期発生の自然災害による正味発生損害の状況	6
営業費及び一般管理費ならびに損害調査費の内訳	6
支払備金の状況	6
普通責任準備金の状況	6
異常危険準備金の積立状況	6
日本興亜損害保険(株) 単体 中間決算の概況	7
損益状況の対前期比較	7
種目別保険料・保険金関係	8
当期発生の自然災害による正味発生損害の状況	9
営業費及び一般管理費ならびに損害調査費の内訳	9
支払備金の状況	9
普通責任準備金の状況	9
異常危険準備金の積立状況	9

2. 通期業績予想

NKS Jホールディングス(株) 連結	10
(株)損害保険ジャパン 単体	10
日本興亜損害保険(株) 単体	10

3. 主要な連結子会社の業績の概況

(株)損害保険ジャパン 単体	11
中間貸借対照表	11
中間損益計算書	12
種目別保険料・保険金関係	13
ソルベンシー・マージン比率	14
日本興亜損害保険(株) 単体	15
中間貸借対照表	15
中間損益計算書	16
種目別保険料・保険金関係	17
ソルベンシー・マージン比率	18

そんぽ24損害保険(株) 単体	19
中間貸借対照表	19
中間損益計算書	20
種目別保険料・保険金関係	21
ソルベンシー・マージン比率	22
セゾン自動車火災保険(株) 単体	23
中間貸借対照表	23
中間損益計算書	24
種目別保険料・保険金関係	25
ソルベンシー・マージン比率	26
損保ジャパンひまわり生命保険(株) 単体	27
中間貸借対照表	27
中間損益計算書	28
主要業績(保有契約高および新契約高、年換算保険料)	29
ソルベンシー・マージン比率	30
日本興亜生命保険(株) 単体	31
中間貸借対照表	31
中間損益計算書	32
主要業績(保有契約高および新契約高、年換算保険料)	33
ソルベンシー・マージン比率	34
損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株) 単体	35
中間貸借対照表	35
中間損益計算書	36
主要業績(保有契約高および新契約高、年換算保険料)	37
ソルベンシー・マージン比率	38
補足説明	39
諸比率等の計算方法	39
ソルベンシー・マージン比率	39
ソルベンシー・マージン比率の算出基準の見直し	40

4. 共通質問へのご回答

(株)損害保険ジャパン 単体	41
日本興亜損害保険(株) 単体	45
(株)損害保険ジャパン・日本興亜損害保険(株) 単純合算	49

1. 中間連結決算の概況

NKS J ホールディングス(株) 中間連結決算の概況

(単位：百万円、%)

	前中間期	当中間期	比較増減	増減率
経常収益①	1,329,799	1,401,652	71,853	5.4
正味収入保険料②	987,832	1,008,643	20,810	2.1
生命保険料③	108,905	122,560	13,654	12.5
経常利益④	38,888	△57,216	△96,105	△247.1
中間純利益⑤	24,116	△33,309	△57,425	△238.1

(単位：百万円)

	経常利益			中間純利益		
	前中間期	当中間期	比較増減	前中間期	当中間期	比較増減
損害保険ジャパン⑥	25,105	△19,766	△44,871	18,313	△10,484	△28,798
+						
日本興亜損保⑦	20,546	10,020	△10,526	13,148	7,382	△5,766
+						
損保ジャパンひまわり生命⑧	△1,329	△1,738	△409	△1,300	△3,312	△2,012
+						
日本興亜生命⑨	50	△1,226	△1,277	△59	△1,275	△1,216
+						
連結調整等⑩	△5,484	△44,505	△39,021	△5,986	△25,618	△19,631
=						
NKS Jホールディングス連結⑪	38,888	△57,216	△96,105	24,116	△33,309	△57,425

(注1) NKS Jホールディングスの設立にあたり、企業結合の会計処理としてパーチェス法を適用しております。

上記「連結調整等」の主なものは、当該パーチェス法適用に伴う修正額であります。

(注2) 損保ジャパンひまわり生命と日本興亜生命の経常利益、中間純利益は、連結損益計算書様式に組み替え後の数値を記載しております。

事業セグメント別損益の状況

(単位：百万円)

	損害保険事業				生命保険事業	その他	合計
	国内損害保険事業		海外損害保険事業				
	(損保ジャパン)	(日本興亜損保)					
正味収入保険料⑫	980,723	648,064	319,812	27,920	-	-	1,008,643
生命保険料⑬	-	-	-	-	122,560	-	122,560
経常利益⑭	△54,980	△19,464	△32,207	2,971	△5,576	368	△57,216
中間純利益⑮	△34,397	△10,191	△21,235	8,378	△7,621	330	△33,309

(注) 経常利益、中間純利益は、連結調整後(当社持分)の金額であります。

東日本大震災による正味発生損害額

(単位：百万円)

	前年度			当中間期			総発生損害額
	正味支払保険金	支払備金残高	正味発生損害額	正味支払保険金	支払備金残高	正味発生損害額	
	A	B	C = A + B	D	E	F = D + E - B	
家計地震⑯	-	15,035	15,035	119,120	1,090	105,175	120,211
損害保険ジャパン⑰	-	8,908	8,908	70,580	646	62,318	71,227
日本興亜損保⑱	-	6,126	6,126	48,540	444	42,857	48,984
家計地震以外⑲	47	57,921	57,968	26,253	32,972	1,305	59,274
損害保険ジャパン⑳	25	38,540	38,566	11,387	28,323	1,170	39,736
日本興亜損保㉑	22	19,380	19,402	14,866	4,648	134	19,537
合計㉒	47	72,956	73,004	145,374	34,062	106,481	179,485
損害保険ジャパン㉓	25	47,449	47,475	81,968	28,969	63,488	110,963
日本興亜損保㉔	22	25,507	25,529	63,406	5,093	42,992	68,521

(注) 主要損保子会社2社の数値のみを記載しております。

(株)損害保険ジャパン 単体 中間決算の概況

損益状況の対前期比較

(単位：百万円)

区 分		前中間会計期間 〔自平成22年4月1日 至平成22年9月30日〕	当中間会計期間 〔自平成23年4月1日 至平成23年9月30日〕	比較増減	増減率	
経常	保	元受正味保険料（含む収入積立保険料） （元受正味保険料）	① 737,131 ② (677,684)	746,816 (690,055)	9,684 (12,370)	1.3 % (1.8)
	引受	(+) 正味収入保険料	③ 643,682	648,064	4,382	0.7
		(-) 正味支払保険金	④ 399,085	466,162	67,077	16.8
		(-) 損害調査費	⑤ 46,843	45,785	△1,058	△2.3
		(-) 諸手数料及び集金費	⑥ 107,566	110,754	3,187	3.0
		(+) 収入積立保険料	⑦ 59,446	56,760	△2,685	△4.5
		(+) 積立保険料等運用益	⑧ 19,612	19,143	△468	△2.4
		(-) 満期返戻金および契約者配当金	⑨ 109,736	77,747	△31,988	△29.2
		(-) 支払備金繰入額（△は戻入額）	⑩ △33,344	2,939	36,284	—
		(-) 責任準備金繰入額（△は戻入額）	⑪ △31,319	△66,008	△34,688	—
		(+) その他	⑫ △682	△1,231	△549	—
	損	保険引受粗利益	⑬ 123,491	85,356	△38,135	△30.9
	益	（保険引受に係る営業費及び一般管理費）	⑭ (107,074)	(104,515)	(△2,559)	(△2.4)
		（その他収支）	⑮ (△2,243)	(△1,252)	(991)	(—)
		（保険引受利益（△は損失））	⑯ (14,173)	(△20,411)	(△34,584)	(△244.0)
	損	資産	(+) 利息及び配当金収入	⑰ 43,199	41,261	△1,937
運用		(+) 金銭の信託運用損益	⑱ △414	0	415	—
損		(+) 有価証券売却損益	⑲ 1,456	14,763	13,306	913.5
益		(-) 有価証券評価損	⑳ 3,789	27,317	23,527	620.9
益		(+) 積立保険料等運用益振替	㉑ △19,612	△19,143	468	—
益		(+) 金融派生商品損益	㉒ 7,044	3,290	△3,754	△53.3
益		(+) その他	㉓ △12,750	△5,899	6,851	—
益		資産運用粗利益	⑳ 15,133	6,955	△8,178	△54.0
益	(-) 営業費及び一般管理費	㉔ 112,706	110,593	△2,113	△1.9	
	(+) その他経常損益	㉕ △813	△1,484	△671	—	
	経常利益又は経常損失（△）	㉖ 25,105	△19,766	△44,871	△178.7	
特別損益	(+) 特別利益	㉗ 3,129	8,799	5,670	181.2	
	(-) 特別損失	㉘ 2,392	144	△2,247	△93.9	
	特別損益	㉙ 737	8,655	7,917	1,074.2	
税引前中間純利益又は税引前中間純損失（△）		㉚ 25,842	△11,110	△36,953	△143.0	
(-) 法人税及び住民税		㉛ 218	287	68	31.4	
(-) 法人税等調整額		㉜ 7,309	△914	△8,223	△112.5	
法人税等合計		㉝ 7,528	△626	△8,154	△108.3	
中間純利益又は中間純損失（△）		㉞ 18,313	△10,484	△28,798	△157.2	

保険引受収支	(+) 正味収入保険料	⑳ 643,682	648,064	4,382	0.7
	(-) 正味支払保険金	㉑ 399,085	466,162	67,077	16.8
	(-) 損害調査費	㉒ 46,843	45,785	△1,058	△2.3
	(-) 正味事業費	㉓ 214,641	215,269	628	0.3
	支	（諸手数料及び集金費） （保険引受に係る営業費及び一般管理費）	⑳ (107,566) ㉑ (107,074)	(110,754) (104,515)	(3,187) (△2,559)
諸比率	収支残高	㉒ △16,887	△79,152	△62,265	—
諸比率	正味損害率 (%)	㉓ 69.3	79.0	9.7	/
	正味事業費率 (%)	㉔ 33.3	33.2	△0.1	
	収支残高率 (%)	㉕ △2.6	△12.2	△9.6	

(株)損害保険ジャパン 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料 (除く収入積立保険料)

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	83,312	12.3	△3.1	87,546	12.7	5.1
海上	16,095	2.4	11.0	16,035	2.3	△0.4
傷害	68,042	10.0	△0.0	70,150	10.2	3.1
自動車	319,815	47.2	△0.6	319,777	46.3	△0.0
自動車損害賠償責任	90,794	13.4	2.6	97,618	14.1	7.5
その他	99,624	14.7	5.7	98,926	14.3	△0.7
合計	677,684	100.0	0.7	690,055	100.0	1.8
(収入積立保険料)	(59,446)	—	(9.6)	(56,760)	—	(△4.5)

正味収入保険料

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	67,519	10.5	△0.2	71,138	11.0	5.4
海上	12,939	2.0	6.3	12,522	1.9	△3.2
傷害	67,788	10.5	0.5	69,476	10.7	2.5
自動車	319,777	49.7	△0.9	320,882	49.5	0.3
自動車損害賠償責任	85,466	13.3	3.8	86,267	13.3	0.9
その他	90,191	14.0	0.9	87,776	13.5	△2.7
合計	643,682	100.0	0.3	648,064	100.0	0.7

正味支払保険金

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	27,943	△3.6	43.3	112,226	301.6	161.5
海上	7,448	17.8	61.2	7,875	5.7	67.4
傷害	34,190	3.0	55.8	35,112	2.7	55.3
自動車	190,544	△1.9	69.4	194,137	1.9	69.7
自動車損害賠償責任	78,071	0.4	98.8	77,567	△0.6	97.4
その他	60,887	△39.4	71.8	39,243	△35.5	48.6
合計	399,085	△9.5	69.3	466,162	16.8	79.0

(株)損害保険ジャパン 単体

当期発生の自然災害による正味発生損害の状況

(単位：百万円)

区 分	前中間会計期間			当中間会計期間		
	正味 支払保険金	支払備金	正味 発生損害	正味 支払保険金	支払備金	正味 発生損害
火災	1,046	385	1,432	5,832	17,985	23,818
自動車	260	56	316	1,877	1,464	3,342
上記以外	97	14	111	99	486	585
合計	1,404	456	1,860	7,809	19,937	27,746

(注) 正味発生損害 = 正味支払保険金 + 支払備金

なお、支払備金は、元受支払備金および受再支払備金から出再保険による回収備金を控除した金額を記載しております。

営業費及び一般管理費ならびに損害調査費の内訳

(単位：百万円)

区 分	前中間会計期間			当中間会計期間		
	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
人件費	89,881	7,461	9.1 %	86,658	△3,223	△3.6 %
物件費	61,784	△4,397	△6.6 %	62,181	396	0.6 %
その他	7,884	132	1.7 %	7,539	△345	△4.4 %
合計	159,550	3,196	2.0 %	156,378	△3,171	△2.0 %

支払備金の状況

(単位：百万円)

区 分	前中間会計期間		当中間会計期間	
	残高	積増額	残高	積増額
火災	25,359	△973	77,901	7,676
海上	11,103	△729	13,273	△448
傷害	54,333	691	58,359	△2,639
自動車	305,687	3,628	304,684	3,242
自動車損害賠償責任	55,210	△608	56,345	△1,879
その他	202,763	△35,353	131,938	△3,011
合計	654,456	△33,344	642,503	2,939

(注) 1. 「その他」の残高には、金融保証保険の支払備金が前中間会計期間に47,260百万円、当中間会計期間に6,616百万円、それぞれ含まれております。

2. 「その他」の積増額には、金融保証保険の支払備金積増額が前中間会計期間に△33,404百万円、当中間会計期間に△3,344百万円、それぞれ含まれております。

普通責任準備金の状況

(単位：百万円)

区 分	前中間会計期間		当中間会計期間	
	残高	積増額	残高	積増額
火災	489,156	△5,365	413,217	△65,974
海上	9,412	636	8,996	430
傷害	83,576	6,784	87,914	7,187
自動車	185,107	1,555	184,319	1,264
自動車損害賠償責任	367,201	△19,413	327,559	△15,728
その他	206,951	13,214	207,920	13,133
合計	1,341,405	△2,588	1,229,928	△59,687

(注) 積立保険に係る払戻積立金および契約者配当準備金を除き、地震保険および自動車損害賠償責任保険に係る責任準備金を含めて記載しております。

異常危険準備金の積立状況

(単位：百万円)

区 分	前中間会計期間				当中間会計期間				前事業年度	
	取崩額	繰入額	残高	積立率	取崩額	繰入額	残高	積立率	残高	積立率
火災	—	9,554	158,079	119.9 %	1,445	11,838	181,343	130.0 %	170,950	123.9 %
海上	280	474	26,425	102.1 %	127	468	27,512	109.9 %	27,172	107.2 %
傷害	946	2,125	85,766	63.3 %	1,359	2,154	82,342	59.3 %	81,548	64.1 %
自動車	31,552	19,472	26,528	4.1 %	34,808	19,574	23,421	3.6 %	38,655	6.0 %
その他	741	6,113	102,105	56.6 %	920	3,966	105,391	60.0 %	102,344	65.4 %
合計	33,521	37,740	398,906	35.8 %	38,662	38,002	420,011	37.5 %	420,671	38.7 %

(注) 積立率 = 異常危険準備金の残高 / 正味収入保険料 (除く地震保険・自動車損害賠償責任保険) × 100

なお、中間期については、正味収入保険料 (除く地震保険・自動車損害賠償責任保険) を2倍した上で算出しております。

日本興亜損害保険(株) 単体 中間決算の概況

損益状況の対前期比較

(単位: 百万円)

区 分			前中間会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	比較増減	増減率
経 常 損 益	保 險 引 受 損 益	元受正味保険料(含む収入積立保険料) (元受正味保険料)	① 353,189	363,235	10,045	2.8%
			② (333,562)	(340,378)	(6,816)	(2.0)
		(+) 正味収入保険料	③ 316,583	319,812	3,228	1.0
		(-) 正味支払保険金	④ 194,837	261,291	66,454	34.1
		(-) 損害調査費	⑤ 17,628	20,257	2,628	14.9
		(-) 諸手数料及び集金費	⑥ 52,746	54,302	1,556	3.0
		(+) 収入積立保険料	⑦ 19,627	22,856	3,229	16.5
		(+) 積立保険料等運用益	⑧ 10,419	9,637	△782	△7.5
		(-) 満期返戻金および契約者配当金	⑨ 55,661	46,120	△9,540	△17.1
		(-) 支払備金繰入額(△は戻入額)	⑩ △4,031	△8,303	△4,271	-
		(-) 責任準備金繰入額(△は戻入額)	⑪ △42,272	△78,043	△35,770	-
		(+) その他 保険引受粗利益	⑫ △1,039	△1,496	△456	-
			⑬ 71,021	55,184	△15,837	△22.3
		(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	⑭ (59,118)	(55,867)	(△3,251)	(△5.5)
		(その他収支)	⑮ (△796)	(△817)	(△20)	(-)
		(保険引受利益(△は損失))	⑯ (11,107)	(△1,500)	(△12,607)	(△113.5)
損 益	資 産 運 用 損 益	(+) 利息及び配当金収入	⑰ 21,644	21,985	340	1.6
		(+) 金銭の信託運用損益	⑱ 471	△561	△1,032	△219.2
		(+) 有価証券売却損益	⑲ 1,784	6,078	4,294	240.6
		(-) 有価証券評価損	⑳ 1,177	1,035	△141	△12.1
		(+) 積立保険料等運用益振替	㉑ △10,419	△9,637	782	-
		(+) 金融派生商品損益	㉒ 997	47	△950	△95.3
		(+) その他	㉓ △1,961	△3,771	△1,810	-
		(+) 資産運用粗利益	㉔ 11,339	13,104	1,765	15.6
益	(-) 営業費及び一般管理費	㉕ 62,153	58,894	△3,258	△5.2	
	(+) その他経常損益	㉖ 338	625	287	84.9	
	経常利益	㉗ 20,546	10,020	△10,526	△51.2	
特別 損 益	(+) 特別利益	㉘ 600	1,182	582	97.0	
	(-) 特別損失	㉙ 2,204	1,663	△540	△24.5	
	特別損益	㉚ △1,603	△481	1,122	-	
税引前中間純利益			㉛ 18,942	9,538	△9,403	△49.6
(-) 法人税及び住民税			㉜ 1,244	134	△1,109	△89.2
(-) 法人税等調整額			㉝ 4,548	2,021	△2,526	△55.5
法人税等合計			㉞ 5,793	2,156	△3,636	△62.8
中間純利益			㉟ 13,148	7,382	△5,766	△43.9

保 險 引 受 収 支	(+) 正味収入保険料	⑳ 316,583	319,812	3,228	1.0	
	(-) 正味支払保険金	㉑ 194,837	261,291	66,454	34.1	
	(-) 損害調査費	㉒ 17,628	20,257	2,628	14.9	
	(-) 正味事業費	㉓ 111,864	110,169	△1,694	△1.5	
	(諸手数料及び集金費)	㉔ (52,746)	(54,302)	(1,556)	(3.0)	
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	㉕ (59,118)	(55,867)	(△3,251)	(△5.5)	
収支残高			㉖ △7,747	△71,906	△64,159	-
諸 比 率	正味損害率(%)	㉗ 67.1	88.0	20.9		
	正味事業費率(%)	㉘ 35.3	34.4	△0.9		
	収支残高率(%)	㉙ △2.4	△22.5	△20.1		

日本興亜損害保険(株) 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	55,550	16.7	0.5	58,099	17.1	4.6
海上	7,410	2.2	8.0	7,465	2.2	0.7
傷害	26,810	8.0	△1.6	26,703	7.8	△0.4
自動車	158,024	47.4	△1.7	158,691	46.6	0.4
自動車損害賠償責任	39,452	11.8	1.6	42,796	12.6	8.5
その他	46,314	13.9	△0.5	46,621	13.7	0.7
合 計	333,562	100.0	△0.6	340,378	100.0	2.0
(収入積立保険料)	(19,627)	—	(10.4)	(22,856)	—	(16.5)

正味収入保険料

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	42,394	13.4	△3.1	44,278	13.8	4.4
海上	6,948	2.2	4.5	6,894	2.2	△0.8
傷害	27,340	8.6	△0.9	27,314	8.5	△0.1
自動車	157,942	49.9	△1.6	158,832	49.7	0.6
自動車損害賠償責任	38,280	12.1	3.1	38,556	12.1	0.7
その他	43,679	13.8	△1.1	43,935	13.7	0.6
合 計	316,583	100.0	△1.0	319,812	100.0	1.0

正味支払保険金

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	19,076	△7.1	48.6	88,131	362.0	202.8
海上	2,930	△13.7	44.1	3,145	7.3	47.6
傷害	15,230	△0.6	60.7	14,463	△5.0	57.7
自動車	101,635	4.5	70.5	99,236	△2.4	70.2
自動車損害賠償責任	35,912	0.8	100.9	35,707	△0.6	99.6
その他	20,051	△8.6	51.0	20,607	2.8	51.9
合 計	194,837	0.4	67.1	261,291	34.1	88.0

日本興亜損害保険(株) 単体

当期発生の自然災害による正味発生損害の状況

(単位:百万円)

区 分	前中間会計期間			当中間会計期間		
	正味 支払保険金	支払備金	正味 発生損害	正味 支払保険金	支払備金	正味 発生損害
火災	1,312	413	1,725	5,010	13,456	18,467
自動車	124	17	141	1,649	753	2,402
上記以外	119	352	471	308	559	868
合計	1,557	782	2,339	6,969	14,769	21,738

(注)正味発生損害 = 正味支払保険金 + 支払備金

なお、支払備金は、元受支払備金および受再支払備金から出再保険による回収備金を控除した金額を記載しております。

営業費及び一般管理費ならびに損害調査費の内訳

(単位:百万円)

区 分	前中間会計期間			当中間会計期間		
	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
人件費	44,369	1,781	4.2%	44,399	29	0.1%
物件費	31,469	△1,653	△5.0%	31,266	△203	△0.6%
その他	3,943	△3	△0.1%	3,487	△456	△11.6%
合計	79,782	124	0.2%	79,152	△630	△0.8%

支払備金の状況

(単位:百万円)

区 分	前中間会計期間		当中間会計期間	
	残高	積増額	残高	積増額
火災	20,443	△1,768	36,578	△7,098
海上	5,262	△1,176	5,514	△899
傷害	18,171	△1,092	17,159	△436
自動車	131,684	1,048	132,259	1,385
自動車損害賠償責任	25,526	△190	25,979	△928
その他	62,752	△851	63,348	△326
合計	263,840	△4,031	280,839	△8,303

普通責任準備金の状況

(単位:百万円)

区 分	前中間会計期間		当中間会計期間	
	残高	積増額	残高	積増額
火災	358,455	△4,232	308,824	△44,356
海上	4,797	787	4,387	181
傷害	31,041	2,144	30,708	2,271
自動車	91,586	△109	91,443	710
自動車損害賠償責任	168,363	△8,763	149,686	△7,432
その他	80,254	2,889	79,914	4,846
合計	734,499	△7,284	664,964	△43,779

(注)積立保険に係る払戻積立金および契約者配当準備金を除き、地震保険および自動車損害賠償責任保険に係る責任準備金を含めて記載しております。

異常危険準備金の積立状況

(単位:百万円)

区 分	前中間会計期間				当中間会計期間				前事業年度	
	取崩額	繰入額	残高	積立率	取崩額	繰入額	残高	積立率	残高	積立率
火災	—	2,865	124,003	150.2%	14,915	3,057	115,352	133.1%	127,210	145.7%
海上	301	307	19,035	137.0%	220	301	19,537	141.7%	19,456	138.9%
傷害	1,890	855	19,981	36.5%	1,131	856	16,795	30.7%	17,070	34.4%
自動車	21,861	10,889	10,936	3.5%	18,981	10,954	13,590	4.3%	21,617	6.9%
その他	394	2,107	53,214	60.9%	855	2,146	56,002	63.7%	54,711	70.1%
合計	24,448	17,025	227,170	41.0%	36,105	17,316	221,279	39.5%	240,067	44.1%

(注)積立率 = 異常危険準備金の残高 / 正味収入保険料 (除く地震保険・自動車損害賠償責任保険) × 100

なお、中間期については、正味収入保険料 (除く地震保険・自動車損害賠償責任保険) を2倍した上で算出しております。

2. 通期業績予想

NKS Jホールディングス(株) 連結

(単位:億円)

		平成23年3月期 実績	平成24年3月期 年初予想	平成24年3月期 修正予想	年初予想との 比較増減
通 期	経常収益	26,216	27,740	28,020	280
	(正味収入保険料)	(19,332)	(19,920)	(19,860)	(△60)
	(生命保険料)	(2,381)	(2,410)	(2,390)	(△20)
	経常利益	△64	420	30	△390
	当期純利益	△129	160	△120	△280
	1株当たり配当金	20円	80円	80円	-円

※平成23年10月1日付で普通株式4株を1株の割合で併合したため、平成24年3月期の1株当たり配当金は、株式併合の影響を考慮しております。

平成24年3月期 修正予想	経常利益	当期純利益
損害保険ジャパン	340	150
+		
日本興亜損害保険	125	60
+		
NKS Jひまわり生命	△7	△79
+		
連結調整等	△428	△251
=		
NKS Jホールディングス 連結	30	△120

<連結調整等について>

NKS Jホールディングスの設立にあたり、企業結合の会計処理としてパーチェス法を適用しております。平成24年3月期のNKS Jホールディングスの連結業績予想における、左記「連結調整等」の主なもの、当該パーチェス法適用に伴う修正額であります。

※平成23年10月1日付で損保ジャパンひまわり生命保険と日本興亜生命保険を合併し、合併新会社(NKS Jひまわり生命保険)を当社の直接子会社としました。上表においてNKS Jひまわり生命保険の業績は損保ジャパンひまわり生命保険の上半期業績、日本興亜生命保険の上半期業績、NKS Jひまわり生命保険の下半期業績の合計額を記載しております。

(株)損害保険ジャパン 単体

(単位:億円、%)

		平成23年3月期 実績	平成24年3月期 年初予想	平成24年3月期 修正予想	年初予想との 比較増減
通 期	正味収入保険料	12,566	12,810	12,810	-
	(除く自賠償)	(10,901)	(11,059)	(11,059)	(-)
	正味損害率	72.5	76.8	78.1	1.3
	(除く金融保証・自賠償)	(64.3)	(73.1)	(74.6)	(1.6)
	正味事業費率	33.7	33.0	33.2	0.2
	(除く自賠償)	(34.8)	(34.4)	(34.6)	(0.2)
	コンバインドレシオ	106.2	109.8	111.3	1.5
	(除く金融保証・自賠償)	(99.0)	(107.5)	(109.2)	(1.8)
	保険引受利益	△97	120	75	△45
	資産運用損益	404	505	410	△95
経常利益	205	490	340	△150	
当期純利益	121	270	150	△120	

(注) 除く金融保証は、金融保証保険に係わる保険金のみを控除しており、保険料、損害調査費は控除しておりません。

日本興亜損害保険(株) 単体

(単位:億円、%)

		平成23年3月期 実績	平成24年3月期 年初予想	平成24年3月期 修正予想	年初予想との 比較増減
通 期	正味収入保険料	6,206	6,220	6,240	20
	(除く自賠償)	(5,461)	(5,432)	(5,451)	(19)
	正味損害率	69.6	79.3	83.9	4.6
	(除く自賠償)	(65.0)	(76.9)	(82.0)	(5.1)
	正味事業費率	35.8	35.6	35.7	0.1
	(除く自賠償)	(37.2)	(37.4)	(37.4)	(-)
	コンバインドレシオ	105.3	115.0	119.6	4.7
	(除く自賠償)	(102.2)	(114.3)	(119.4)	(5.1)
	保険引受利益	△249	△50	△115	△65
	資産運用損益	284	314	287	△27
経常利益	△3	210	125	△85	
当期純利益	△64	110	60	△50	

3. 主要な連結子会社の業績の概況

(株)損害保険ジャパン 単体

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度	当中間会計期間	比較増減
		(平成23年3月31日)	(平成23年9月30日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		89,494	67,204	△22,289
コールローン		67,800	73,600	5,800
買現先勘定		33,490	76,486	42,996
買入金銭債権		29,823	28,802	△1,020
金銭の信託		237	287	50
有価証券		3,359,247	3,156,026	△203,221
貸付金		455,617	422,453	△33,163
有形固定資産		211,597	208,094	△3,502
無形固定資産		96	96	0
その他資産		381,845	354,957	△26,888
繰延税金資産		168,619	215,821	47,201
貸倒引当金		△3,477	△3,290	186
投資損失引当金		△8,019	△8,116	△97
資産の部合計		4,786,371	4,592,422	△193,948
負債の部				
保険契約準備金		3,645,004	3,581,936	△63,068
支払備金		639,564	642,503	2,939
責任準備金		3,005,440	2,939,432	△66,008
社債		128,000	128,000	—
その他負債		207,245	174,894	△32,351
退職給付引当金		77,984	80,610	2,625
賞与引当金		14,793	17,088	2,295
特別法上の準備金		17,305	8,912	△8,393
価格変動準備金		17,305	8,912	△8,393
負債の部合計		4,090,334	3,991,441	△98,893
純資産の部				
株主資本				
資本金		70,000	70,000	—
資本剰余金		24,229	24,229	—
利益剰余金		305,999	295,514	△10,484
株主資本合計		400,229	389,744	△10,484
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		295,807	211,236	△84,570
評価・換算差額等合計		295,807	211,236	△84,570
純資産の部合計		696,037	600,981	△95,055
負債及び純資産の部合計		4,786,371	4,592,422	△193,948

(株)損害保険ジャパン 単体

中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前中間会計期間	当中間会計期間	比較増減	増減率
		(自 平成22年 4月 1日) 至 平成22年 9月 30日)	(自 平成23年 4月 1日) 至 平成23年 9月 30日)		
		金 額	金 額		
経常収益		827,255	834,865	7,610	0.9%
保険引受収益		790,050	790,896	846	0.1
(うち正味収入保険料)	(643,682)	648,064)	(4,382)	(0.7)
(うち収入積立保険料)	(59,446)	56,760)	(△2,685)	(△4.5)
(うち積立保険料等運用益)	(19,612)	19,143)	(△468)	(△2.4)
(うち支払備金戻入額)	(33,344)	—)	(△33,344)	(△100.0)
(うち責任準備金戻入額)	(31,319)	66,008)	(34,688)	(110.8)
資産運用収益		33,840	41,066	7,226	21.4
(うち利息及び配当金収入)	(43,199)	41,261)	(△1,937)	(△4.5)
(うち金銭の信託運用益)	(0)	0)	(0)	(77.3)
(うち売買目的有価証券運用益)	(62)	28)	(△33)	(△53.9)
(うち有価証券売却益)	(3,066)	15,485)	(12,419)	(405.0)
(うち積立保険料等運用益振替)	(△19,612)	△19,143)	(468)	(—)
その他経常収益		3,363	2,901	△462	△13.7
経常費用		802,150	854,631	52,481	6.5
保険引受費用		666,558	705,540	38,981	5.8
(うち正味支払保険金)	(399,085)	466,162)	(67,077)	(16.8)
(うち損害調査費)	(46,843)	45,785)	(△1,058)	(△2.3)
(うち諸手数料及び集金費)	(107,566)	110,754)	(3,187)	(3.0)
(うち満期返戻金)	(109,687)	77,717)	(△31,969)	(△29.1)
(うち支払備金繰入額)	(—)	2,939)	(2,939)	(—)
資産運用費用		18,707	34,111	15,404	82.3
(うち金銭の信託運用損)	(414)	—)	(△414)	(△100.0)
(うち有価証券売却損)	(1,609)	722)	(△887)	(△55.1)
(うち有価証券評価損)	(3,789)	27,317)	(23,527)	(620.9)
営業費及び一般管理費		112,706	110,593	△2,113	△1.9
その他経常費用		4,177	4,386	209	5.0
(うち支払利息)	(3,552)	3,751)	(199)	(5.6)
経常利益又は経常損失 (△)		25,105	△19,766	△44,871	△178.7
特別利益		3,129	8,799	5,670	181.2
固定資産処分益		40	405	365	894.8
特別法上の準備金戻入額		—	8,393	8,393	—
価格変動準備金戻入額		—	8,393	8,393	—
その他特別利益		3,088	—	△3,088	△100.0
特別損失		2,392	144	△2,247	△93.9
固定資産処分損		206	144	△61	△29.8
減損損失		259	—	△259	△100.0
特別法上の準備金繰入額		1,159	—	△1,159	△100.0
価格変動準備金繰入額		1,159	—	△1,159	△100.0
その他特別損失		767	—	△767	△100.0
税引前中間純利益又は税引前中間純損失 (△)		25,842	△11,110	△36,953	△143.0
法人税及び住民税		218	287	68	31.4
法人税等調整額		7,309	△914	△8,223	△112.5
法人税等合計		7,528	△626	△8,154	△108.3
中間純利益又は中間純損失 (△)		18,313	△10,484	△28,798	△157.2

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	643,682	648,064	4,382	0.7
	正味支払保険金	(-)	399,085	466,162	67,077	16.8
	損害調査費	(-)	46,843	45,785	△1,058	△2.3
	正味事業費	(-)	214,641	215,269	628	0.3
	(諸手数料及び集金費)	(107,566)	110,754)	(3,187)	(3.0)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(107,074)	104,515)	(△2,559)	(△2.4)
	収支残高		△16,887	△79,152	△62,265	—
保険引受利益 (△は損失)		14,173	△20,411	△34,584	△244.0	
諸 比 率	正味損害率	(%)	69.3	79.0	9.7	
	正味事業費率	(%)	33.3	33.2	△0.1	
	収支残高率	(%)	△2.6	△12.2	△9.6	

(株)損害保険ジャパン 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	83,312	12.3	△3.1	87,546	12.7	5.1
海上	16,095	2.4	11.0	16,035	2.3	△0.4
傷害	68,042	10.0	△0.0	70,150	10.2	3.1
自動車	319,815	47.2	△0.6	319,777	46.3	△0.0
自動車損害賠償責任	90,794	13.4	2.6	97,618	14.1	7.5
その他	99,624	14.7	5.7	98,926	14.3	△0.7
合計	677,684	100.0	0.7	690,055	100.0	1.8
(収入積立保険料)	(59,446)	—	(9.6)	(56,760)	—	(△4.5)

正味収入保険料

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	67,519	10.5	△0.2	71,138	11.0	5.4
海上	12,939	2.0	6.3	12,522	1.9	△3.2
傷害	67,788	10.5	0.5	69,476	10.7	2.5
自動車	319,777	49.7	△0.9	320,882	49.5	0.3
自動車損害賠償責任	85,466	13.3	3.8	86,267	13.3	0.9
その他	90,191	14.0	0.9	87,776	13.5	△2.7
合計	643,682	100.0	0.3	648,064	100.0	0.7

正味支払保険金

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	27,943	△3.6	43.3	112,226	301.6	161.5
海上	7,448	17.8	61.2	7,875	5.7	67.4
傷害	34,190	3.0	55.8	35,112	2.7	55.3
自動車	190,544	△1.9	69.4	194,137	1.9	69.7
自動車損害賠償責任	78,071	0.4	98.8	77,567	△0.6	97.4
その他	60,887	△39.4	71.8	39,243	△35.5	48.6
合計	399,085	△9.5	69.3	466,162	16.8	79.0

(株)損害保険ジャパン 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	1,476,906	1,222,835
資本金又は基金等	400,229	310,263
価格変動準備金	17,305	8,912
危険準備金	611	611
異常危険準備金	487,656	426,395
一般貸倒引当金	404	232
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	415,622	292,629
土地の含み損益	30,177	24,453
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	128,000	128,000
控除項目	157,360	72,124
その他	154,258	103,461
(B) リスクの合計額	394,555	344,473
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク(R_1)	77,389	77,343
第三分野保険の保険リスク(R_2)	—	—
予定利率リスク(R_3)	5,144	5,100
資産運用リスク(R_4)	173,292	157,642
経営管理リスク(R_5)	8,938	7,928
巨大災害リスク(R_6)	191,119	156,356
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	748.6 %	709.9 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

【参考】平成23年度末(平成24年3月31日)から適用される新基準による数値

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	1,476,906	1,222,835
資本金又は基金等	400,229	310,263
価格変動準備金	17,305	8,912
危険準備金	611	611
異常危険準備金	487,656	426,395
一般貸倒引当金	404	232
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	415,622	292,629
土地の含み損益	30,177	24,453
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	128,000	128,000
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	157,360	72,124
その他	154,258	103,461
(B) リスクの合計額	525,109	473,723
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク(R_1)	108,300	108,222
第三分野保険の保険リスク(R_2)	—	—
予定利率リスク(R_3)	18,681	18,480
資産運用リスク(R_4)	301,892	268,110
経営管理リスク(R_5)	12,070	11,023
巨大災害リスク(R_6)	174,665	156,356
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	562.5 %	516.2 %

(注) 「新基準」とは、現行基準に平成22年4月20日付内閣府令第23号および金融庁告示第48号(平成24年3月31日から適用)の改定内容を反映したものであります。

日本興亜損害保険(株) 単体

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度	当中間会計期間	比較増減
		(平成23年3月31日)	(平成23年9月30日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		124,674	116,769	△7,905
コールローン		10,000	30,000	20,000
買入金銭債権		2,449	1,865	△584
金銭の信託		46,313	45,601	△712
有価証券		1,697,112	1,602,504	△94,608
貸付金		200,717	191,623	△9,093
有形固定資産		127,897	125,802	△2,095
無形固定資産		526	526	△0
その他資産		169,264	130,801	△38,463
繰延税金資産		82,262	92,813	10,551
貸倒引当金		△2,028	△2,022	5
投資損失引当金		—	△3	△3
資産の部合計		2,459,190	2,336,281	△122,909
負債の部				
保険契約準備金		1,982,929	1,896,583	△86,346
支払備金		289,142	280,839	△8,303
責任準備金		1,693,786	1,615,743	△78,043
その他負債		73,476	51,631	△21,844
退職給付引当金		23,217	25,871	2,654
賞与引当金		5,415	5,589	174
特別法上の準備金		8,611	10,044	1,432
価格変動準備金		8,611	10,044	1,432
負債の部合計		2,093,650	1,989,720	△103,930
純資産の部				
株主資本				
資本金		91,249	91,249	—
資本剰余金		46,702	46,702	—
利益剰余金		92,050	99,432	7,382
株主資本合計		230,001	237,383	7,382
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		131,995	103,672	△28,322
繰延ヘッジ損益		3,543	5,504	1,961
評価・換算差額等合計		135,538	109,177	△26,361
純資産の部合計		365,539	346,560	△18,979
負債及び純資産の部合計		2,459,190	2,336,281	△122,909

日本興亜損害保険(株) 単体

中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		比較増減	増減率
	前中間会計期間 〔自 平成22年 4月 1日〕 〔至 平成22年 9月 30日〕	当中間会計期間 〔自 平成23年 4月 1日〕 〔至 平成23年 9月 30日〕		
	金 額	金 額		
経常収益	412,305	466,967	54,662	13.3%
保険引受収益	392,950	438,662	45,711	11.6
(うち正味収入保険料)	(316,583)	(319,812)	(3,228)	(1.0)
(うち収入積立保険料)	(19,627)	(22,856)	(3,229)	(16.5)
(うち積立保険料等運用益)	(10,419)	(9,637)	(△782)	(△7.5)
(うち支払備金戻入額)	(4,031)	(8,303)	(4,271)	(105.9)
(うち責任準備金戻入額)	(42,272)	(78,043)	(35,770)	(84.6)
資産運用収益	18,613	27,449	8,835	47.5
(うち利息及び配当金収入)	(21,644)	(21,985)	(340)	(1.6)
(うち金銭の信託運用益)	(609)	(0)	(△609)	(△100.0)
(うち有価証券売却益)	(5,712)	(15,049)	(9,336)	(163.4)
(うち積立保険料等運用益振替)	(△10,419)	(△9,637)	(782)	(-)
その他経常収益	741	855	114	15.5
経常費用	391,759	456,947	65,188	16.6
保険引受費用	321,928	383,478	61,549	19.1
(うち正味支払保険金)	(194,837)	(261,291)	(66,454)	(34.1)
(うち損害調査費)	(17,628)	(20,257)	(2,628)	(14.9)
(うち諸手数料及び集金費)	(52,746)	(54,302)	(1,556)	(3.0)
(うち満期返戻金)	(55,646)	(46,110)	(△9,535)	(△17.1)
資産運用費用	7,273	14,344	7,070	97.2
(うち金銭の信託運用損)	(138)	(561)	(423)	(305.1)
(うち有価証券売却損)	(3,928)	(8,970)	(5,042)	(128.3)
(うち有価証券評価損)	(1,177)	(1,035)	(△141)	(△12.1)
営業費及び一般管理費	62,153	58,894	△3,258	△5.2
その他経常費用	402	229	△172	△42.9
(うち支払利息)	(16)	(13)	(△2)	(△15.4)
経常利益	20,546	10,020	△10,526	△51.2
特別利益	600	1,182	582	97.0
固定資産処分益	35	215	180	510.3
その他特別利益	565	967	402	71.2
特別損失	2,204	1,663	△540	△24.5
固定資産処分損	98	59	△38	△39.4
減損損失	402	171	△231	△57.5
特別法上の準備金繰入額	1,540	1,432	△107	△7.0
価格変動準備金繰入額	1,540	1,432	△107	△7.0
その他特別損失	162	-	△162	△100.0
税引前中間純利益	18,942	9,538	△9,403	△49.6
法人税及び住民税	1,244	134	△1,109	△89.2
法人税等調整額	4,548	2,021	△2,526	△55.5
法人税等合計	5,793	2,156	△3,636	△62.8
中間純利益	13,148	7,382	△5,766	△43.9

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料 (+)	316,583	319,812	3,228	1.0
	正味支払保険金 (-)	194,837	261,291	66,454	34.1
	損害調査費 (-)	17,628	20,257	2,628	14.9
	正味事業費 (-)	111,864	110,169	△1,694	△1.5
	(諸手数料及び集金費)	(52,746)	(54,302)	(1,556)	(3.0)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(59,118)	(55,867)	(△3,251)	(△5.5)
	収支残高	△7,747	△71,906	△64,159	-
	保険引受利益 (△は損失)	11,107	△1,500	△12,607	△113.5
諸 比 率	正味損害率 (%)	67.1	88.0	20.9	
	正味事業費率 (%)	35.3	34.4	△0.9	
	収支残高率 (%)	△2.4	△22.5	△20.1	

日本興亜損害保険(株) 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	55,550	16.7	0.5	58,099	17.1	4.6
海上	7,410	2.2	8.0	7,465	2.2	0.7
傷害	26,810	8.0	△1.6	26,703	7.8	△0.4
自動車	158,024	47.4	△1.7	158,691	46.6	0.4
自動車損害賠償責任	39,452	11.8	1.6	42,796	12.6	8.5
その他	46,314	13.9	△0.5	46,621	13.7	0.7
合計	333,562	100.0	△0.6	340,378	100.0	2.0
(収入積立保険料)	(19,627)	—	(10.4)	(22,856)	—	(16.5)

正味収入保険料

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	42,394	13.4	△3.1	44,278	13.8	4.4
海上	6,948	2.2	4.5	6,894	2.2	△0.8
傷害	27,340	8.6	△0.9	27,314	8.5	△0.1
自動車	157,942	49.9	△1.6	158,832	49.7	0.6
自動車損害賠償責任	38,280	12.1	3.1	38,556	12.1	0.7
その他	43,679	13.8	△1.1	43,935	13.7	0.6
合計	316,583	100.0	△1.0	319,812	100.0	1.0

正味支払保険金

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	19,076	△7.1	48.6	88,131	362.0	202.8
海上	2,930	△13.7	44.1	3,145	7.3	47.6
傷害	15,230	△0.6	60.7	14,463	△5.0	57.7
自動車	101,635	4.5	70.5	99,236	△2.4	70.2
自動車損害賠償責任	35,912	0.8	100.9	35,707	△0.6	99.6
その他	20,051	△8.6	51.0	20,607	2.8	51.9
合計	194,837	0.4	67.1	261,291	34.1	88.0

日本興亜損害保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	742,896	633,267
資本金又は基金等	230,001	212,383
価格変動準備金	8,611	10,044
危険準備金	14	20
異常危険準備金	287,719	227,266
一般貸倒引当金	75	135
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	180,010	143,051
土地の含み損益	15,866	15,675
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	13,269	13,269
その他	33,866	37,959
(B) リスクの合計額	231,098	191,590
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク(R_1)	37,852	37,837
第三分野保険の保険リスク(R_2)	1	2
予定利率リスク(R_3)	2,926	2,896
資産運用リスク(R_4)	78,200	73,008
経営管理リスク(R_5)	7,589	4,323
巨大災害リスク(R_6)	133,986	102,452
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	642.9%	661.0%

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

【参考】平成23年度末(平成24年3月31日)から適用される新基準による数値

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	742,896	633,267
資本金又は基金等	230,001	212,383
価格変動準備金	8,611	10,044
危険準備金	14	20
異常危険準備金	287,719	227,266
一般貸倒引当金	75	135
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	180,010	143,051
土地の含み損益	15,866	15,675
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	13,269	13,269
その他	33,866	37,959
(B) リスクの合計額	284,736	263,315
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク(R_1)	55,228	55,013
第三分野保険の保険リスク(R_2)	1	2
予定利率リスク(R_3)	10,408	10,281
資産運用リスク(R_4)	147,295	136,278
経営管理リスク(R_5)	9,628	6,045
巨大災害リスク(R_6)	108,013	100,724
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	521.8%	480.9%

(注) 「新基準」とは、現行基準に平成22年4月20日付内閣府令第23号および金融庁告示第48号(平成24年3月31日から適用)の改定内容を反映したものであります。

そんぽ24損害保険(株) 単体

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度	当中間会計期間	比較増減
		(平成23年3月31日)	(平成23年9月30日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		1,664	10,265	8,600
有価証券		16,451	8,117	△8,333
有形固定資産		137	122	△14
その他資産		806	620	△186
資産の部合計		19,059	19,125	66
負債の部				
保険契約準備金		9,497	10,102	604
支払備金		2,807	3,454	647
責任準備金		6,690	6,647	△42
その他負債		1,558	1,431	△127
退職給付引当金		103	118	14
賞与引当金		80	84	3
特別法上の準備金		23	24	0
価格変動準備金		23	24	0
繰延税金負債		—	4	4
負債の部合計		11,263	11,764	501
純資産の部				
株主資本				
資本金		19,000	19,000	—
資本剰余金		19,000	19,000	—
利益剰余金		△30,132	△30,647	△515
株主資本合計		7,867	7,352	△515
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		△72	8	81
評価・換算差額等合計		△72	8	81
純資産の部合計		7,795	7,361	△434
負債及び純資産の部合計		19,059	19,125	66

そんぽ24損害保険(株) 単体

中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前中間会計期間	当中間会計期間	比較増減	増減率	
		(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)			
		金 額	金 額			
経常収益		5,298	5,791	493	9.3%	
保険引受収益		5,223	5,698	474	9.1	
(うち正味収入保険料)	(5,124)	(5,650)	(525)	(10.3)	
(うち積立保険料等運用益)	(4)	(4)	(△0)	(△5.9)	
(うち責任準備金戻入額)	(93)	(42)	(△50)	(△54.1)	
資産運用収益		75	93	18	23.9	
(うち利息及び配当金収入)	(49)	(58)	(8)	(17.4)	
(うち有価証券売却益)	(30)	(39)	(9)	(30.0)	
(うち積立保険料等運用益振替)	(△4)	(△4)	(0)	(-)	
その他経常収益		0	0	0	33.7	
経常費用		5,327	6,304	976	18.3	
保険引受費用		4,021	4,876	855	21.3	
(うち正味支払保険金)	(3,065)	(3,416)	(351)	(11.5)	
(うち損害調査費)	(315)	(439)	(124)	(39.5)	
(うち諸手数料及び集金費)	(328)	(372)	(44)	(13.7)	
(うち支払備金繰入額)	(312)	(647)	(334)	(107.2)	
資産運用費用		-	3	3	-	
(うち有価証券売却損)	(-)	(3)	(3)	(-)	
営業費及び一般管理費		1,306	1,424	117	9.0	
その他経常費用		0	0	0	3,466.1	
経常損失(△)		△28	△512	△483	-	
特別損失		2	1	△0	△31.7	
固定資産処分損		0	0	0	17.7	
特別法上の準備金繰入額		1	0	△0	△48.3	
価格変動準備金繰入額		1	0	△0	△48.3	
税引前中間純損失(△)		△30	△513	△483	-	
法人税及び住民税		1	1	-	-	
法人税等合計		1	1	-	-	
中間純損失(△)		△32	△515	△483	-	
保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	5,124	5,650	525	10.3
	正味支払保険金	(-)	3,065	3,416	351	11.5
	損害調査費	(-)	315	439	124	39.5
	正味事業費	(-)	1,633	1,795	161	9.9
	(諸手数料及び集金費)	(328)	(372)	(44)	(13.7)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(1,305)	(1,422)	(117)	(9.0)
	収支残高		111	△0	△111	△100.7
保険引受利益(△は損失)		△103	△600	△497	-	
諸 比 率	正味損害率	(%)	66.0	68.2	2.2	
	正味事業費率	(%)	31.9	31.8	△0.1	
	収支残高率	(%)	2.2	△0.0	△2.2	

そんぽ24損害保険(株) 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	—	—	—	—	—	—
自動車	5,081	100.0	9.0	5,613	100.0	10.5
自動車損害賠償責任	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
合 計	5,081	100.0	9.0	5,613	100.0	10.5
(収入積立保険料)	(—)	—	(—)	(—)	—	(—)

正味収入保険料

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	—	—	—	—	—	—
自動車	5,037	98.3	9.0	5,561	98.4	10.4
自動車損害賠償責任	87	1.7	9.8	89	1.6	2.0
その他	—	—	—	—	—	—
合 計	5,124	100.0	9.0	5,650	100.0	10.3

正味支払保険金

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	—	—	—	—	—	—
自動車	2,964	21.7	65.1	3,305	11.5	67.3
自動車損害賠償責任	100	13.0	115.4	111	10.3	124.7
その他	—	—	—	—	—	—
合 計	3,065	21.4	66.0	3,416	11.5	68.2

そんぽ24損害保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	8,160	7,567
資本金又は基金等	7,867	7,352
価格変動準備金	23	24
危険準備金	—	—
異常危険準備金	340	178
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	△72	12
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
(B) リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$	962	1,004
一般保険リスク(R_1)	809	846
第三分野保険の保険リスク(R_2)	—	—
予定利率リスク(R_3)	—	—
資産運用リスク(R_4)	153	173
経営管理リスク(R_5)	32	33
巨大災害リスク(R_6)	105	106
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	1,695.8 %	1,506.8 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

【参考】平成23年度末(平成24年3月31日)から適用される新基準による数値

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	8,160	7,567
資本金又は基金等	7,867	7,352
価格変動準備金	23	24
危険準備金	—	—
異常危険準備金	340	178
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	△72	12
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
(B) リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$	1,521	1,561
一般保険リスク(R_1)	1,316	1,375
第三分野保険の保険リスク(R_2)	—	—
予定利率リスク(R_3)	—	—
資産運用リスク(R_4)	351	270
経営管理リスク(R_5)	53	52
巨大災害リスク(R_6)	105	106
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	1,072.8 %	969.5 %

(注) 「新基準」とは、現行基準に平成22年4月20日付内閣府令第23号および金融庁告示第48号(平成24年3月31日から適用)の改定内容を反映したものであります。

セゾン自動車火災保険(株) 単体

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		4,028	1,126	△2,902
金銭の信託		1,316	1,296	△19
有価証券		23,104	19,536	△3,568
貸付金		16	16	△0
有形固定資産		385	349	△35
無形固定資産		1,958	1,975	17
その他資産		2,239	6,657	4,417
貸倒引当金		△0	△0	—
資産の部合計		33,049	30,958	△2,090
負債の部				
保険契約準備金		20,051	20,721	669
支払備金		4,741	4,768	26
責任準備金		15,310	15,953	643
その他負債		1,986	1,643	△342
退職給付引当金		218	208	△10
役員退職慰労引当金		42	46	4
賞与引当金		217	231	13
特別法上の準備金		7	3	△4
価格変動準備金		7	3	△4
繰延税金負債		85	119	34
負債の部合計		22,610	22,974	363
純資産の部				
株主資本				
資本金		8,610	8,610	—
資本剰余金		6,848	6,848	—
利益剰余金		△5,250	△7,718	△2,468
株主資本合計		10,207	7,739	△2,468
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		231	245	13
評価・換算差額等合計		231	245	13
純資産の部合計		10,439	7,984	△2,454
負債及び純資産の部合計		33,049	30,958	△2,090

セゾン自動車火災保険(株) 単体

中間損益計算書

(単位: 百万円)

期 別 科 目	前中間会計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月 30 日)	当中間会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月 30 日)	比較増減	増減率
	金 額	金 額		
経常収益	8,124	7,794	△329	△4.1%
保険引受収益	7,834	7,497	△336	△4.3
(うち正味収入保険料)	(7,483)	(7,195)	(△288)	(△3.9)
(うち収入積立保険料)	(324)	(278)	(△45)	(△14.1)
(うち積立保険料等運用益)	(25)	(23)	(△2)	(△8.8)
資産運用収益	184	141	△42	△23.0
(うち利息及び配当金収入)	(155)	(144)	(△10)	(△6.9)
(うち売買目的有価証券運用益)	(0)	(0)	(△0)	(△17.8)
(うち有価証券売却益)	(52)	(16)	(△36)	(△68.8)
(うち積立保険料等運用益振替)	(△25)	(△23)	(2)	(-)
その他経常収益	106	155	48	46.0
経常費用	8,980	10,256	1,276	14.2
保険引受費用	6,404	6,360	△43	△0.7
(うち正味支払保険金)	(3,784)	(4,007)	(223)	(5.9)
(うち損害調査費)	(479)	(534)	(54)	(11.3)
(うち諸手数料及び集金費)	(896)	(781)	(△114)	(△12.8)
(うち満期返戻金)	(519)	(364)	(△154)	(△29.8)
(うち支払備金繰入額)	(169)	(26)	(△143)	(△84.4)
(うち責任準備金繰入額)	(551)	(643)	(91)	(16.6)
資産運用費用	98	139	41	42.6
(うち金銭の信託運用損)	(27)	(19)	(△7)	(△28.3)
(うち有価証券評価損)	(-)	(85)	(85)	(-)
営業費及び一般管理費	2,472	3,740	1,267	51.3
その他経常費用	5	16	11	216.8
(うち支払利息)	(2)	(7)	(4)	(168.3)
経常損失 (△)	△855	△2,462	△1,606	-
特別利益	10	4	△5	△53.3
特別法上の準備金戻入額	10	4	△5	△53.3
価格変動準備金戻入額	10	4	△5	△53.3
特別損失	2	0	△1	△77.4
固定資産処分損	2	0	△1	△77.4
税引前中間純損失 (△)	△847	△2,457	△1,610	-
法人税及び住民税	10	10	△0	△1.5
法人税等合計	10	10	△0	△1.5
中間純損失 (△)	△858	△2,468	△1,610	-

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料 (+)	7,483	7,195	△288	△3.9
	正味支払保険金 (-)	3,784	4,007	223	5.9
	損害調査費 (-)	479	534	54	11.3
	正味事業費 (-)	3,225	4,338	1,113	34.5
	(諸手数料及び集金費)	(896)	(781)	(△114)	(△12.8)
(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(2,328)	(3,557)	(1,228)	(52.7)	
収支残高	△5	△1,685	△1,679	-	
保険引受利益 (△は損失)	△859	△2,369	△1,510	-	
諸 比 率	正味損害率 (%)	57.0	63.1	6.1	/
	正味事業費率 (%)	43.1	60.3	17.2	
	収支残高率 (%)	△0.1	△23.4	△23.3	

セゾン自動車火災保険(株) 単体

種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料 (除く収入積立保険料)

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	1,699	19.7	60.4	1,637	19.4	△3.6
海上	0	0.0	46.0	0	0.0	△1.2
傷害	2,143	24.8	14.9	2,297	27.3	7.2
自動車	4,191	48.5	△4.2	3,993	47.4	△4.7
自動車損害賠償責任	160	1.9	△4.1	78	0.9	△50.7
その他	438	5.1	11.3	411	4.9	△6.2
合計	8,634	100.0	9.8	8,419	100.0	△2.5
(収入積立保険料)	(324)	—	(△14.8)	(278)	—	(△14.1)

正味収入保険料

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	1,275	17.0	65.3	1,163	16.2	△8.8
海上	9	0.1	△31.3	14	0.2	58.7
傷害	1,379	18.4	10.1	1,430	19.9	3.7
自動車	4,161	55.6	△4.2	3,962	55.1	△4.8
自動車損害賠償責任	235	3.2	12.9	223	3.1	△5.3
その他	422	5.6	11.3	400	5.6	△5.3
合計	7,483	100.0	7.4	7,195	100.0	△3.9

正味支払保険金

区 分	前中間会計期間 〔自 平成22年4月1日〕 〔至 平成22年9月30日〕			当中間会計期間 〔自 平成23年4月1日〕 〔至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	143	92.5	12.4	390	172.4	35.1
海上	10	△4.4	108.0	15	52.4	103.6
傷害	790	10.3	64.7	901	14.1	72.3
自動車	2,574	△3.2	69.9	2,358	△8.4	68.4
自動車損害賠償責任	205	5.0	93.7	223	8.7	105.0
その他	60	△17.5	17.9	118	96.7	34.6
合計	3,784	1.5	57.0	4,007	5.9	63.1

セゾン自動車火災保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	13,698	10,888
資本金又は基金等	10,207	7,739
価格変動準備金	7	3
危険準備金	8	8
異常危険準備金	3,185	2,805
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額 (税効果控除前)	285	328
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	2	3
(B) リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$	1,633	1,496
一般保険リスク (R_1)	846	845
第三分野保険の保険リスク (R_2)	—	—
予定利率リスク (R_3)	6	6
資産運用リスク (R_4)	516	385
経営管理リスク (R_5)	58	52
巨大災害リスク (R_6)	579	511
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A) / {(B) × 1/2}] × 100	1,677.2 %	1,455.2 %

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

【参考】平成23年度末(平成24年3月31日)から適用される新基準による数値

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	13,698	10,888
資本金又は基金等	10,207	7,739
価格変動準備金	7	3
危険準備金	8	8
異常危険準備金	3,185	2,805
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額 (税効果控除前)	285	328
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	2	3
(B) リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$	2,114	1,974
一般保険リスク (R_1)	1,260	1,257
第三分野保険の保険リスク (R_2)	—	—
予定利率リスク (R_3)	25	25
資産運用リスク (R_4)	707	571
経営管理リスク (R_5)	77	70
巨大災害リスク (R_6)	579	511
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A) / {(B) × 1/2}] × 100	1,295.8 %	1,102.6 %

(注) 「新基準」とは、現行基準に平成22年4月20日付内閣府令第23号および金融庁告示第48号(平成24年3月31日から適用)の改定内容を反映したものであります。

損保ジャパンひまわり生命保険(株) 単体

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度	当中間会計期間	比較増減
		(平成23年3月31日)	(平成23年9月30日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		39,395	39,837	442
有価証券		1,083,552	1,119,407	35,854
（うち国債）	(644,873)	684,756)	(39,882)
（うち地方債）	(69,354)	68,786)	(△567)
（うち社債）	(314,678)	316,022)	(1,343)
（うち株式）	(4,744)	4,334)	(△410)
（うち外国証券）	(49,902)	45,508)	(△4,393)
貸付金		18,067	18,219	151
保険約款貸付		18,067	18,219	151
有形固定資産		1,354	1,662	308
無形固定資産		4,114	3,607	△506
代理店貸		143	107	△35
再保険貸		1,480	471	△1,008
その他資産		25,303	22,405	△2,897
繰延税金資産		13,871	14,193	321
貸倒引当金		△29	△39	△10
資産の部合計		1,187,254	1,219,874	32,620
負債の部				
保険契約準備金		1,121,707	1,153,556	31,848
支払備金		22,017	20,755	△1,261
責任準備金		1,097,361	1,130,707	33,346
契約者配当準備金		2,329	2,093	△236
代理店借		2,584	2,361	△222
再保険借		1,231	1,070	△161
その他負債		5,803	7,755	1,952
退職給付引当金		941	1,084	143
役員退職慰労引当金		84	—	△84
特別法上の準備金		923	996	72
価格変動準備金		923	996	72
負債の部合計		1,133,276	1,166,824	33,548
純資産の部				
株主資本				
資本金		17,250	17,250	—
資本剰余金		10,000	10,000	—
利益剰余金		25,777	22,465	△3,312
株主資本合計		53,027	49,715	△3,312
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		949	3,334	2,384
評価・換算差額等合計		949	3,334	2,384
純資産の部合計		53,977	53,049	△927
負債及び純資産の部合計		1,187,254	1,219,874	32,620

損保ジャパンひまわり生命保険(株) 単体

中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前中間会計期間 〔自 平成22年 4月 1日〕 〔至 平成22年 9月 30日〕	当中間会計期間 〔自 平成23年 4月 1日〕 〔至 平成23年 9月 30日〕	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		129,656	131,963	2,306	1.8%
保険料等収入		119,876	120,414	538	0.4
(うち保険料)	(118,347)	(119,260)	(913)	(0.8)
資産運用収益		9,711	10,253	542	5.6
(うち利息及び配当金等収入)	(9,413)	(10,035)	(622)	(6.6)
(うち有価証券売却益)	(297)	(218)	(△79)	(△26.7)
その他経常収益		69	1,295	1,225	1,759.7
(うち支払備金戻入額)	(—)	(1,261)	(1,261)	(—)
経常費用		130,186	132,748	2,561	2.0
保険金等支払金		69,805	65,883	△3,921	△5.6
(うち保険金)	(11,225)	(10,980)	(△244)	(△2.2)
(うち年金)	(512)	(605)	(92)	(18.1)
(うち給付金)	(11,124)	(10,657)	(△466)	(△4.2)
(うち解約返戻金)	(44,154)	(40,894)	(△3,260)	(△7.4)
(うちその他返戻金)	(482)	(500)	(18)	(3.8)
責任準備金等繰入額		29,122	33,346	4,223	14.5
支払備金繰入額		435	—	△435	△100.0
責任準備金繰入額		28,687	33,346	4,658	16.2
契約者配当金積立利息繰入額		0	0	0	69.7
資産運用費用		1,088	1,257	168	15.5
(うち支払利息)	(28)	(36)	(8)	(29.3)
(うち有価証券売却損)	(83)	(137)	(54)	(64.6)
(うち金融派生商品費用)	(26)	(11)	(△14)	(△56.0)
(うち特別勘定資産運用損)	(935)	(1,042)	(106)	(11.4)
事業費		28,901	30,564	1,662	5.8
その他経常費用		1,267	1,696	428	33.8
経常損失 (△)		△529	△785	△255	—
特別利益		5	—	△5	△100.0
その他特別利益		5	—	△5	△100.0
特別損失		390	3,209	2,819	722.6
固定資産等处分損		15	6	△8	△54.5
特別法上の準備金繰入額		110	72	△37	△33.8
価格変動準備金繰入額		110	72	△37	△33.8
その他特別損失		264	3,129	2,864	1,081.3
契約者配当準備金繰入額		799	953	153	19.2
税引前中間純損失 (△)		△1,713	△4,948	△3,234	—
法人税及び住民税		297	40	△257	△86.5
法人税等調整額		△710	△1,675	△964	—
法人税等合計		△413	△1,635	△1,222	—
中間純損失 (△)		△1,300	△3,312	△2,012	—

損保ジャパンひまわり生命保険(株) 単体

主要業績

保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前事業年度 (平成23年3月31日)				当中間会計期間 (平成23年9月30日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	1,923	111.1	115,732	111.2	2,030	105.5	121,594	105.1
個人年金保険	15	99.4	798	99.5	15	99.9	806	101.0
団体保険	—	—	18,891	102.8	—	—	18,897	100.0
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前中間会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)				当中間会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
個人保険	159	100.1	11,268	107.1	173	109.0	11,107	98.6
個人年金保険	0	117.3	10	108.7	0	87.8	9	93.5
団体保険	—	—	93	28.2	—	—	88	95.1
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資であります。

年換算保険料

保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	前事業年度 (平成23年3月31日)		当中間会計期間 (平成23年9月30日)	
		前年度末比		前年度末比
個人保険	197,314	102.4	200,191	101.5
個人年金保険	3,547	103.1	3,584	101.0
合 計	200,861	102.4	203,775	101.5
うち医療保障・ 生前給付保障等	79,058	108.5	82,660	104.6

新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前中間会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)		当中間会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	
	前年同期比		前年同期比	
個人保険	12,606	102.8	13,017	103.3
個人年金保険	43	109.7	40	93.6
合 計	12,650	102.9	13,058	103.2
うち医療保障・ 生前給付保障等	5,691	93.7	6,579	115.6

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）であります。
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除きます。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含まず。）等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

損保ジャパンひまわり生命保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	159,904	161,706
資本金等	53,027	49,815
価格変動準備金	923	996
危険準備金	14,939	15,545
一般貸倒引当金	7	11
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	1,340	4,704
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	74,145	76,993
持込資本金等	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	15,520	13,639
(B) リスクの合計額	13,898	14,549
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 (R_1)	7,114	7,470
第三分野保険の保険リスク相当額 (R_8)	3,966	4,194
予定利率リスク相当額 (R_2)	3,217	3,231
資産運用リスク相当額 (R_3)	4,202	4,452
経営管理リスク相当額 (R_4)	376	393
最低保証リスク相当額 (R_7)	329	336
(C) ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	2,300.9 %	2,222.7 %

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条および第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。
2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いております。

【参考】平成23年度末(平成24年3月31日)から適用される新基準による数値

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	153,831	150,251
資本金等	53,027	49,815
価格変動準備金	923	996
危険準備金	14,939	15,545
一般貸倒引当金	7	11
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	1,340	4,704
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	74,145	76,993
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△5,219	△10,601
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	14,667	12,786
(B) リスクの合計額	18,683	19,546
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 (R_1)	7,114	7,470
第三分野保険の保険リスク相当額 (R_8)	3,966	4,194
予定利率リスク相当額 (R_2)	7,388	7,420
資産運用リスク相当額 (R_3)	6,692	7,263
経営管理リスク相当額 (R_4)	509	533
最低保証リスク相当額 (R_7)	323	330
(C) ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,646.7 %	1,537.3 %

- (注) 1. 平成22年内閣府令第23号、平成22年金融庁告示第48号により、ソルベンシー・マージン総額およびリスクの合計額の算出基準について一部変更(マージン算入の厳格化、リスク計測の厳格化・精緻化等)がなされております。当該変更は平成23年度末から適用されます。上記は、仮に当該変更を平成22年度末および平成23年度中間会計期間に適用したと仮定した場合の数値であります。
2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いております。
3. 「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は平成23年金融庁告示第25号第1項第1号の規定、「全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額」は同告示第1項第3号の規定に基づいて算出しております。

日本興亜生命保険(株) 単体

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度	当中間会計期間	比較増減
		(平成23年3月31日)	(平成23年9月30日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		16,986	17,859	872
コールローン		599	—	△599
債券貸借取引支払保証金		30,370	—	△30,370
金銭の信託		19,963	—	△19,963
有価証券		423,688	474,460	50,772
（うち国債）	(285,772)	(345,132)	(59,359)
（うち地方債）	(56,588)	(53,476)	(△3,111)
（うち社債）	(74,149)	(70,356)	(△3,792)
（うち株式）	(6,188)	(5,069)	(△1,118)
（うち外国証券）	(989)	(425)	(△564)
貸付金		14,882	15,499	617
保険約款貸付		14,882	15,499	617
有形固定資産		256	139	△117
無形固定資産		2,579	3,742	1,163
代理店貸		20	7	△12
再保険貸		74	53	△20
その他資産		10,730	9,915	△814
繰延税金資産		8,001	8,202	201
貸倒引当金		△6	△6	—
資産の部合計		528,146	529,874	1,728
負債の部				
保険契約準備金		466,833	499,902	33,069
支払備金		3,420	3,147	△273
責任準備金		461,954	495,364	33,410
契約者配当準備金		1,457	1,390	△67
代理店借		998	1,052	54
再保険借		126	162	35
その他負債		33,739	2,597	△31,142
退職給付引当金		384	465	81
役員賞与引当金		—	4	4
特別法上の準備金		631	679	48
価格変動準備金		631	679	48
負債の部合計		502,712	504,865	2,152
純資産の部				
株主資本				
資本金		20,000	20,000	—
利益剰余金		1,285	10	△1,275
株主資本合計		21,285	20,010	△1,275
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		4,147	4,998	851
評価・換算差額等合計		4,147	4,998	851
純資産の部合計		25,433	25,009	△424
負債及び純資産の部合計		528,146	529,874	1,728

日本興亜生命保険(株) 単体

中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前中間会計期間	当中間会計期間	比較増減	増減率
		(自 平成22年 4月 1日) (至 平成22年 9月 30日)	(自 平成23年 4月 1日) (至 平成23年 9月 30日)		
		金 額	金 額		
経常収益		53,689	63,694	10,005	18.6%
保険料等収入		48,443	57,029	8,585	17.7
(うち保険料)	(48,033)	(56,845)	(8,812)	(18.3)
資産運用収益		4,632	5,963	1,330	28.7
(うち利息及び配当金等収入)	(4,402)	(4,837)	(435)	(9.9)
(うち金銭の信託運用益)	(230)	(125)	(△104)	(△45.5)
(うち有価証券売却益)	(—)	(1,000)	(1,000)	(—)
その他経常収益		613	701	88	14.5
(うち支払備金戻入額)	(247)	(273)	(26)	(10.6)
経常費用		53,101	64,394	11,292	21.3
保険金等支払金		19,797	18,551	△1,246	△6.3
(うち保険金)	(5,398)	(4,561)	(△837)	(△15.5)
(うち年金)	(241)	(314)	(72)	(30.1)
(うち給付金)	(1,806)	(1,884)	(78)	(4.3)
(うち解約返戻金)	(11,957)	(11,417)	(△539)	(△4.5)
(うちその他返戻金)	(118)	(88)	(△30)	(△25.5)
責任準備金等繰入額		23,668	33,411	9,742	41.2
責任準備金繰入額		23,668	33,410	9,742	41.2
契約者配当金積立利息繰入額		0	0	0	11.7
資産運用費用		21	14	△7	△32.6
(うち支払利息)	(18)	(13)	(△5)	(△29.6)
事業費		9,147	11,645	2,497	27.3
その他経常費用		465	771	306	65.7
経常利益又は経常損失(△)		587	△699	△1,287	△219.0
特別利益		0	—	△0	△100.0
貸倒引当金戻入額		0	—	△0	△100.0
特別損失		102	728	625	608.4
固定資産等処分損		0	27	27	4,618.5
特別法上の準備金繰入額		42	48	6	15.5
価格変動準備金繰入額		42	48	6	15.5
その他特別損失		60	651	591	982.8
契約者配当準備金繰入額		537	526	△10	△2.0
税引前中間純損失(△)		△51	△1,954	△1,902	—
法人税及び住民税		555	7	△548	△98.7
法人税等調整額		△548	△686	△138	—
法人税等合計		7	△678	△686	△9,622.3
中間純損失(△)		△59	△1,275	△1,216	—

日本興亜生命保険(株) 単体

主要業績

保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前事業年度 (平成23年3月31日)				当中間会計期間 (平成23年9月30日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	626	112.8	43,489	108.6	674	107.7	45,931	105.6
個人年金保険	54	100.5	1,992	101.1	55	101.6	2,030	101.9
団体保険	—	—	11,287	102.1	—	—	10,933	96.9
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前中間会計期間 〔自平成22年4月1日〕 〔至平成22年9月30日〕				当中間会計期間 〔自平成23年4月1日〕 〔至平成23年9月30日〕			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
個人保険	51	110.4	3,810	121.0	68	134.7	4,663	122.4
個人年金保険	1	210.5	55	201.2	1	152.1	79	144.1
団体保険	—	—	63	26.2	—	—	24	38.4
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資であります。

年換算保険料

保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	前事業年度 (平成23年3月31日)		当中間会計期間 (平成23年9月30日)	
	前年度末比		前年度末比	
個人保険	62,874	108.9	66,034	105.0
個人年金保険	12,079	100.9	12,336	102.1
合 計	74,954	107.5	78,370	104.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	14,776	108.6	15,402	104.2

新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前中間会計期間 〔自平成22年4月1日〕 〔至平成22年9月30日〕		当中間会計期間 〔自平成23年4月1日〕 〔至平成23年9月30日〕	
	前年同期比		前年同期比	
個人保険	4,952	115.2	5,862	118.4
個人年金保険	303	185.0	478	157.6
合 計	5,255	117.7	6,340	120.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	1,171	96.4	1,200	102.5

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）であります。
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病診断給付等）等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

日本興亜生命保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	61,719	62,465
資本金等	21,285	19,462
価格変動準備金	631	679
危険準備金	4,752	5,161
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	5,849	7,052
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	27,847	29,481
持込資本金等	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	1,352	626
(B) リスクの合計額	4,754	4,949
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 (R_1)	3,134	3,246
第三分野保険の保険リスク相当額 (R_8)	1,113	1,188
予定利率リスク相当額 (R_2)	173	179
資産運用リスク相当額 (R_3)	1,674	1,715
経営管理リスク相当額 (R_4)	121	126
最低保証リスク相当額 (R_7)	—	—
(C) ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	2,596.3 %	2,524.2 %

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条および第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

【参考】平成23年度末(平成24年3月31日)から適用される新基準による数値

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	60,073	57,817
資本金等	21,285	19,462
価格変動準備金	631	679
危険準備金	4,752	5,161
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	5,849	7,052
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	27,847	29,481
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△1,099	△4,101
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	805	80
(B) リスクの合計額	5,756	6,229
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 (R_1)	3,134	3,246
第三分野保険の保険リスク相当額 (R_8)	1,113	1,188
予定利率リスク相当額 (R_2)	624	633
資産運用リスク相当額 (R_3)	3,021	3,493
経営管理リスク相当額 (R_4)	157	171
最低保証リスク相当額 (R_7)	—	—
(C) ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	2,087.3 %	1,856.3 %

- (注) 1. 平成22年内閣府令第23号、平成22年金融庁告示第48号により、ソルベンシー・マージン総額およびリスクの合計額の算出基準について一部変更(マージン算入の厳格化、リスク計測の厳格化・精緻化等)がなされております。当該変更は平成23年度末から適用されます。上記は、仮に当該変更を平成22年度末および平成23年度中間会計期間に適用したと仮定した場合の数値であります。
2. 「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は平成23年金融庁告示第25号第1第1項第1号の規定、「全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額」は同告示第1第1項第3号の規定に基づいて算出しております。

損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株) 単体

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度	当中間会計期間	比較増減
		(平成23年3月31日)	(平成23年9月30日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		251	266	14
有価証券		4,354	3,932	△422
（うち国債）	(1,575)	1,077)	(△498)
（うち株式）	(757)	632)	(△124)
有形固定資産		51	52	0
無形固定資産		1,064	—	△1,064
代理店貸		0	0	0
再保険貸		3	72	69
その他資産		288	242	△46
資産の部合計		6,014	4,565	△1,448
負債の部				
保険契約準備金		1,204	1,165	△39
支払備金		315	282	△33
責任準備金		888	883	△5
代理店借		3	3	0
再保険借		31	33	1
その他負債		227	107	△120
退職給付引当金		24	27	3
特別法上の準備金		16	17	0
価格変動準備金		16	17	0
繰延税金負債		155	110	△44
負債の部合計		1,664	1,466	△198
純資産の部				
株主資本				
資本金		10,100	10,100	—
資本剰余金		2,100	2,100	—
利益剰余金		△8,123	△9,294	△1,171
株主資本合計		4,076	2,905	△1,171
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		273	194	△78
評価・換算差額等合計		273	194	△78
純資産の部合計		4,350	3,099	△1,250
負債及び純資産の部合計		6,014	4,565	△1,448

損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株) 単体

中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前中間会計期間 〔自 平成22年 4月 1日〕 〔至 平成22年 9月 30日〕	当中間会計期間 〔自 平成23年 4月 1日〕 〔至 平成23年 9月 30日〕	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		1,928	2,049	120	6.2%
保険料等収入		1,912	1,996	83	4.4
(うち保険料)	(1,824)	(1,849)	(25)	(1.4)
資産運用収益		15	14	△1	△11.3
(うち利息及び配当金等収入)	(15)	(14)	(△1)	(△11.3)
その他経常収益		0	39	39	55,035.7
(うち支払備金戻入額)	(—)	(33)	(33)	(—)
(うち責任準備金戻入額)	(—)	(5)	(5)	(—)
経常費用		1,850	2,022	171	9.3
保険金等支払金		488	910	421	86.3
(うち保険金)	(307)	(718)	(411)	(133.8)
(うち給付金)	(102)	(116)	(13)	(12.7)
(うちその他返戻金)	(2)	(2)	(△0)	(△1.2)
責任準備金等繰入額		54	—	△54	△100.0
支払備金繰入額		53	—	△53	△100.0
責任準備金繰入額		0	—	△0	△100.0
資産運用費用		0	0	△0	△63.6
(うち支払利息)	(0)	(0)	(△0)	(△63.6)
事業費		1,279	1,083	△195	△15.3
その他経常費用		27	27	△0	△0.0
経常利益		78	27	△51	△65.4
特別損失		0	1,196	1,195	180,020.0
固定資産等処分損		—	1,195	1,195	—
特別法上の準備金繰入額		0	0	△0	△13.1
価格変動準備金繰入額		0	0	△0	△13.1
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)		77	△1,169	△1,247	△1,601.5
法人税及び住民税		1	1	—	—
法人税等合計		1	1	—	—
中間純利益又は中間純損失(△)		75	△1,171	△1,247	△1,641.5

損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株) 単体

主要業績

保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前事業年度 (平成23年3月31日)				当中間会計期間 (平成23年9月30日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	46	99.0	7,841	97.5	45	98.6	7,670	97.8
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前中間会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)				当中間会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
個人保険	1	71.8	288	69.2	1	64.4	176	61.3
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

年換算保険料

保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	前事業年度 (平成23年3月31日)		当中間会計期間 (平成23年9月30日)	
		前年度末比		前年度末比
	個人保険	3,707	101.6	3,711
個人年金保険	—	—	—	—
合 計	3,707	101.6	3,711	100.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	878	101.8	881	100.3

新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前中間会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)		当中間会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	
		前年同期比		前年同期比
	個人保険	125	73.6	78
個人年金保険	—	—	—	—
合 計	125	73.6	78	62.3
うち医療保障・ 生前給付保障等	36	69.8	23	65.7

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）であります。
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除きます。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含まず。）等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険(株) 単体

ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	5,020	3,727
資本金等	4,076	2,905
価格変動準備金	16	17
危険準備金	540	530
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	385	274
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	—	—
持込資本金等	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
(B) リスクの合計額	567	555
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 (R_1)	443	434
第三分野保険の保険リスク相当額 (R_8)	95	93
予定利率リスク相当額 (R_2)	0	0
資産運用リスク相当額 (R_3)	102	93
経営管理リスク相当額 (R_4)	19	18
最低保証リスク相当額 (R_7)	—	—
(C) ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,768.9 %	1,342.4 %

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条および第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

【参考】平成23年度末(平成24年3月31日)から適用される新基準による数値

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	5,020	3,727
資本金等	4,076	2,905
価格変動準備金	16	17
危険準備金	540	530
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	385	274
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
(B) リスクの合計額	593	575
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 (R_1)	443	434
第三分野保険の保険リスク相当額 (R_8)	95	93
予定利率リスク相当額 (R_2)	0	0
資産運用リスク相当額 (R_3)	191	169
経営管理リスク相当額 (R_4)	21	20
最低保証リスク相当額 (R_7)	—	—
(C) ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,690.3 %	1,294.8 %

(注) 平成22年内閣府令第23号、平成22年金融庁告示第48号により、ソルベンシー・マージン総額およびリスクの合計額の算出基準について一部変更(マージン算入の厳格化、リスク計測の厳格化・精緻化等)がなされております。当該変更は平成23年度末から適用されます。上記は、仮に当該変更を平成22年度末および平成23年度中間会計期間に適用したと仮定した場合の数値であります。

補足説明

< 諸比率等の計算方法 >

- ・ 保険引受利益 = 保険引受収益 - 保険引受費用 - 保険引受に係る営業費及び一般管理費 + その他収支[※]
 ※その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などであります。
- ・ 正味損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) ÷ 正味収入保険料 × 100
- ・ 正味事業費率 = (諸手数料及び集金費 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ÷ 正味収入保険料 × 100
- ・ 収支残高率 = (正味収入保険料 - 正味支払保険金 - 損害調査費 - 正味事業費) ÷ 正味収入保険料 × 100

< ソルベンシー・マージン比率 >

- ・ 保険会社は、保険事故発生や契約満期などの際における保険金・給付金や満期返戻金などの支払に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生、大幅な環境変化による死亡率の変動または保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・ こうした「通常の予測を超える危険」（表の「(B) リスクの合計額」）に対して、「保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（表の「(A) ソルベンシー・マージン総額」）の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたのが、「(C) ソルベンシー・マージン比率」であります。
- ・ 「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。

①保険引受上の危険 (一般保険リスク) (第三分野保険の保険リスク)	: 保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険（巨大災害に係る危険を除く。）
②予定利率上の危険 (予定利率リスク)	: 実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
③資産運用上の危険 (資産運用リスク)	: 保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
④経営管理上の危険 (経営管理リスク)	: 業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で①～③、⑤および⑥以外のもの
⑤巨大災害に係る危険 (巨大災害リスク)	: 通常の予測を超える巨大災害（関東大震災や伊勢湾台風相当）により発生し得る危険
⑥最低保証に係る危険 (最低保証リスク)	: 特別勘定に属する財産の通常の予測を超える価額の変動等により発生し得る危険
- ・ 「保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（ソルベンシー・マージン総額）とは、保険会社の純資産（社外流出予定額等を除く）、諸準備金（価格変動準備金・危険準備金・異常危険準備金等）、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・ ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に、保険会社の経営の健全性を判断するための指標のひとつであります。その数値が 200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。

<ソルベンシー・マージン比率の算出基準の見直し>

- ・ソルベンシー・マージン比率の信頼性にかかる一層の向上の観点から、ソルベンシー・マージン比率の算出にかかる法令等が改正され、平成23年度末（平成24年3月31日）から新基準が適用されます。適用開始までの間、現行基準のソルベンシー・マージン比率と併せて、新基準に基づいて試算したソルベンシー・マージン比率を参考表示します。
- ・新基準のソルベンシー・マージン比率は、リスク計測の厳格化等により、現行基準に比べ低下する場合がありますが、現行制度と同様、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。

4. 共通質問へのご回答

(株)損害保険ジャパン 単体

(1) 主要指標の推移

(単位：億円)

	2010年9月中間期 (前中間期)	2011年3月期 (前期)	2011年9月中間期 (当中間期)	2011年9月中間期	
				前期比	前中間期比
①正味収入保険料 (増収率)	6,436 (0.3%)	12,566 (△0.2%)	6,480 (0.7%)	— (0.9%)	43 (0.4%)
②総資産	48,572	47,863	45,924	△1,939	△2,648
③損害率	69.3%	72.5%	79.0%	6.5%	9.7%
④事業費率	33.3%	33.7%	33.2%	△0.5%	△0.1%
⑤コンバインド・レシオ 収支残率	102.6% △2.6%	106.2% △6.2%	112.2% △12.2%	6.0% △6.0%	9.6% △9.6%
⑥自動車 ・正味収入保険料 (増収率)	3,197 (△0.9%)	6,399 (△0.0%)	3,208 (0.3%)	— (0.4%)	11 (1.2%)
・収支残率	△2.7%	△5.2%	△2.8%	2.4%	△0.1%
・損害率	69.4%	72.0%	69.7%	△2.3%	0.3%
・事業費率	33.3%	33.2%	33.1%	△0.1%	△0.2%
⑦火災 ・正味収入保険料 (増収率)	675 (△0.2%)	1,412 (△2.0%)	711 (5.4%)	— (7.4%)	36 (5.6%)
・収支残率	12.2%	15.3%	△104.9%	△120.1%	△117.1%
・損害率	43.3%	41.6%	161.5%	119.9%	118.2%
・事業費率	44.5%	43.2%	43.4%	0.2%	△1.1%
⑧従業員数	19,027人	18,708人	18,463人	△245人	△564人
⑨代理店数	45,533店	45,084店	44,596店	△488店	△937店

〈参考〉連結指標 (NK S J ホールディングス連結)

(単位：億円)

	2010年9月中間期 (前中間期)	2011年3月期 (前期)	2011年9月中間期 (当中間期)	2011年9月中間期	
				前期比	前中間期比
①経常収益	13,297	26,216	14,016	—	718
②正味収入保険料 (増収率)	9,878 —	19,332 —	10,086 (2.1%)	—	208 —
③生命保険料 (増収率)	1,089 —	2,381 —	1,225 (12.5%)	—	136 —
④経常利益	388	△64	△572	—	△961
⑤当期純利益	241	△129	△333	—	△574

- (注)1. 損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) / 正味収入保険料 × 100
2. 事業費率 = (諸手数料及び集金費 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) / 正味収入保険料 × 100
3. コンバインド・レシオ = 損害率 + 事業費率
4. 収支残率 = 100 - コンバインド・レシオ
5. 前期比、前中間期比のうち、%表示のある項目は、それぞれの前期、前中間期との差率を記載しております。

(株)損害保険ジャパン 単体

(2) その他参考指標

①不良債権の開示

【リスク管理債権】

(単位：億円)

	2010年9月中間期	2011年3月期	2011年9月中間期
破綻先債権	6	5	4
延滞債権	16	10	10
3カ月以上延滞債権	—	—	—
貸付条件緩和債権	4	6	3
合計額	27	22	18
(貸付金残高に対する比率)	(0.6%)	(0.5%)	(0.4%)

(参考) 貸付金残高	4,681	4,556	4,224
------------	-------	-------	-------

【自己査定結果】

(単位：億円)

	2010年9月中間期	2011年3月期	2011年9月中間期
非分類	46,457	45,692	43,284
Ⅱ分類	486	488	483
Ⅲ分類	93	94	91
Ⅳ分類	56	81	294
(Ⅱ～Ⅳ分類計)	(637)	(665)	(869)
合計	47,094	46,357	44,154

(注) 上表は、償却前(評価損計上前)の金額を記載しており、有価証券等の減損処理額をⅣ分類額に含めて記載しております。

②減損処理による有価証券の評価損

(単位：億円)

	2010年9月中間期	2011年3月期	2011年9月中間期
公社債	—	—	—
株式	27	63	265
外国証券	10	4	7
その他	—	—	0
合計	37	67	273

・適用した減損処理ルール

有価証券(時価を把握することが極めて困難と認められるものを除く。)については、時価が帳簿額(取得原価または償却原価)から「30%以上」下落した場合には、帳簿額と時価の差額を減損処理しております。

③欧州5カ国国債への投資状況(グループ合算)

(単位：億円)

	2011年9月中間期
アイルランド	0
イタリア	309
ギリシャ	—
スペイン	32
ポルトガル	—

(注) NKS J ホールディングス(株)の連結ベースでの数値を記載しております。

(株)損害保険ジャパン 単体

④固定資産の減損処理

(単位：億円)

	2010年9月中間期	2011年3月期	2011年9月中間期
土地	2	2	—
建物	0	0	—
その他	—	—	—
合計	2	2	—

⑤有価証券の含み損益

(単位：億円)

	2010年9月中間期	2011年3月期	2011年9月中間期
公社債	654	357	489
株式	4,249	4,635	3,521
外国証券	△384	△464	△773
その他	37	24	9
合計	4,556	4,553	3,247

- (注)1. 買入金銭債権に係る含み損益を「その他」に含めて記載しております。
2. 上記のほか、運用目的、満期保有目的以外の金銭の信託の信託財産（有価証券）に係る含み損益が前中間期△1億円あります。

⑥自然災害の影響

(単位：億円)

	2010年9月中間期	2011年3月期	2011年9月中間期
元受保険金 a	14	68	123
正味保険金 b	14	47	78
未払保険金 c	4	489	199
正味発生損害額 b + c	18	537	277

- (注)1. 当期中に発生した自然災害にかかる支払保険金および未払保険金を記載しております。
2. 未払保険金は支払備金から回収支払備金を控除しております。

⑦異常危険準備金の残高・積立率・繰入額

(単位：億円、%)

種 目	2010年9月中間期			2011年3月期			2011年9月中間期		
	残高	積立率	繰入額	残高	積立率	繰入額	残高	積立率	繰入額
火災保険	1,580	119.9	95	1,709	123.9	224	1,813	130.0	118
海上保険	264	102.1	4	271	107.2	9	275	109.9	4
傷害保険	857	63.3	21	815	64.1	39	823	59.3	21
自動車保険	265	4.1	194	386	6.0	386	234	3.6	195
その他	1,021	56.6	61	1,023	65.4	70	1,053	60.0	39
合計	3,989	35.8	377	4,206	38.7	729	4,200	37.5	380

- (注)1. 積立率 = 異常危険準備金の残高 / 正味収入保険料（除く家計地震・自賠責）× 100
 なお、中間期については、正味収入保険料（除く家計地震・自賠責）を2倍した上で算出しています。
2. 繰入額は、取崩額控除前のグロスの繰入額を記載しております。

⑧東日本大震災に伴う保険金支払状況（家計部門の地震保険を除く）

(単位：億円)

	2011年9月中間期	2011年9月末累計
正味保険金	113	114
正味発生損害額	11	397

- (注) 2011年9月末累計は、東日本大震災発生から2011年9月中間期末までの累計額を記載しております。

(株)損害保険ジャパン 単体

⑨受再保険引受状況

(単位：億円)

種 目	2010年9月中間期		2011年9月中間期	
	受再正味保険料	受再正味保険金	受再正味保険料	受再正味保険金
火 災 保 険	114	29	134	738
海 上 保 険	25	19	36	26
傷 害 保 険	6	3	6	4
自 動 車 保 険	12	10	17	12
自 賠 責 保 険	565	780	582	775
そ の 他	68	255	50	16
合 計	792	1,098	828	1,573

⑩出再保険状況

(単位：億円)

種 目	2010年9月中間期		2011年9月中間期	
	出再正味保険料	出再正味保険金	出再正味保険料	出再正味保険金
火 災 保 険	272	10	298	2,351
海 上 保 険	57	74	71	44
傷 害 保 険	8	7	13	7
自 動 車 保 険	13	9	6	2
自 賠 責 保 険	618	871	696	882
そ の 他	162	24	161	63
合 計	1,132	997	1,248	3,352

日本興亜損害保険(株) 単体

(1) 主要指標の推移

(単位：億円)

	2010年9月中間期 (前中間期)	2011年3月期 (前期)	2011年9月中間期 (当中間期)	前期比	
				前期比	前中間期比
①正味収入保険料 (増収率)	3,165 (△1.0%)	6,206 (△2.0%)	3,198 (1.0%)	— (3.0%)	32 (2.0%)
②総資産	25,081	24,591	23,362	△1,229	△1,719
③損害率	67.1%	69.6%	88.0%	18.4%	20.9%
④事業費率	35.3%	35.8%	34.4%	△1.4%	△0.9%
⑤コンバインド・レシオ 収支残率	102.4% △2.4%	105.3% △5.3%	122.5% △22.5%	17.2% △17.2%	20.1% △20.1%
⑥自動車 ・正味収入保険料 (増収率)	1,579 (△1.6%)	3,148 (△1.2%)	1,588 (0.6%)	— (1.8%)	8 (2.2%)
・収支残率	△2.5%	△4.3%	△1.6%	2.7%	0.9%
・損害率	70.5%	72.9%	70.2%	△2.7%	△0.3%
・事業費率	32.0%	31.4%	31.4%	—%	△0.6%
⑦火災 ・正味収入保険料 (増収率)	423 (△3.1%)	895 (△7.3%)	442 (4.4%)	— (11.7%)	18 (7.5%)
・収支残率	7.8%	7.8%	△144.8%	△152.6%	△152.6%
・損害率	48.6%	47.5%	202.8%	155.3%	154.2%
・事業費率	43.6%	44.7%	42.1%	△2.6%	△1.5%
⑧従業員数	9,962人	9,887人	10,799人	912人	837人
⑨代理店数	27,972店	27,626店	27,068店	△558店	△904店

- (注) 1. 損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) / 正味収入保険料 × 100
2. 事業費率 = (諸手数料及び集金費 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) / 正味収入保険料 × 100
3. コンバインド・レシオ = 損害率 + 事業費率
4. 収支残率 = 100 - コンバインド・レシオ
5. 前期比、前中間期比のうち、%表示のある項目は、それぞれの前期、前中間期との差率を記載しております。
6. 従業員数には代理店研修生および営業職員等を含めず、社外からの出向者を含めております。

日本興亜損害保険(株) 単体

(2) その他参考指標

①不良債権の開示

【リスク管理債権】

(単位：億円)

	2010年9月中間期	2011年3月期	2011年9月中間期
破綻先債権	0	0	0
延滞債権	11	11	11
3カ月以上延滞債権	—	—	—
貸付条件緩和債権	3	2	2
合計額	15	14	14
(貸付金残高に対する比率)	(0.7%)	(0.7%)	(0.7%)

(参考) 貸付金残高	2,126	2,007	1,916
------------	-------	-------	-------

【自己査定結果】

(単位：億円)

	2010年9月中間期	2011年3月期	2011年9月中間期
非分類	24,264	23,675	22,342
Ⅱ分類	80	94	93
Ⅲ分類	16	14	12
Ⅳ分類	15	44	17
(Ⅱ～Ⅳ分類計)	(112)	(153)	(123)
合計	24,376	23,828	22,465

(注) 1. 合計は償却・引当前の金額を記載しております。なお、Ⅲ・Ⅳ分類については全額償却・引当しております。

2. 2011年3月期のⅣ分類には、2010年9月期に切放処理を行った株式の有価証券評価損(1億円)は含まれておりません。

②減損処理による有価証券の評価損

(単位：億円)

	2010年9月中間期	2011年3月期	2011年9月中間期
公社債	—	—	2
株式	8	35	7
外国証券	2	1	0
その他	0	—	—
合計	11	36	10

・適用した減損処理ルール

有価証券の減損にあたっては、原則として、時価の簿価に対する下落率が30%以上の銘柄はすべて減損を行っております。

③欧州5カ国国債への投資状況(グループ合算)

「(株)損害保険ジャパン 単体」の同項目において、NKS Jホールディングス(株)の連結ベースでの数値を記載しておりますので、そちらをご参照ください。

日本興亜損害保険(株) 単体

④固定資産の減損処理

(単位：億円)

	2010年9月中間期	2011年3月期	2011年9月中間期
土地	3	5	1
建物	0	3	0
その他	0	0	—
合計	4	8	1

⑤有価証券の含み損益

(単位：億円)

	2010年9月中間期	2011年3月期	2011年9月中間期
公社債	301	117	213
株式	1,944	2,074	1,538
外国証券	△60	△113	△166
その他	4	9	4
合計	2,190	2,088	1,590

(注) 上記はその他有価証券(時価を把握することが極めて困難と認められるものを除く。)について、その取得原価と貸借対照表計上額との差額を記載しております。

⑥自然災害の影響

(単位：億円)

	2010年9月中間期	2011年3月期	2011年9月中間期
元受保険金 a	15	116	104
正味保険金 b	15	49	69
未払保険金 c	7	268	147
正味発生損害額 b + c	23	317	217

(注) 1. 当年度中に発生した自然災害にかかる支払保険金・未払保険金を記載しております。

2. 未払保険金=支払備金と回収支払備金のネット

3. 自然災害の金額には地震災害に係るものを含めております。

⑦異常危険準備金の残高・積立率・繰入額

(単位：億円、%)

種 目	2010年9月中間期			2011年3月期			2011年9月中間期		
	残高	積立率	繰入額	残高	積立率	繰入額	残高	積立率	繰入額
火災保険	1,240	150.2	28	1,272	145.7	60	1,153	133.1	30
海上保険	190	137.0	3	194	138.9	6	195	141.7	3
傷害保険	199	36.5	8	170	34.4	15	167	30.7	8
自動車保険	109	3.5	108	216	6.9	216	135	4.3	109
その他	532	60.9	21	547	70.1	37	560	63.7	21
合計	2,271	41.0	170	2,400	44.1	335	2,212	39.5	173

(注) 1. 積立率=異常危険準備金の残高/正味収入保険料(除く家計地震・自賠責)×100

なお、中間期については、正味収入保険料(除く家計地震・自賠責)を2倍した上で算出しております。

2. 繰入額=グロスの繰入額

⑧東日本大震災に伴う保険金支払状況(家計部門の地震保険を除く)

(単位：億円)

	2011年9月中間期	2011年9月末累計
正味保険金	148	148
正味発生損害額	1	195

(注) 2011年9月末累計は、東日本大震災発生から2011年9月中間期末までの累計額を記載しております。

日本興亜損害保険(株) 単体

⑨受再保険引受状況

(単位：億円)

種 目	2010年9月中間期		2011年9月中間期	
	受再正味保険料	受再正味保険金	受再正味保険料	受再正味保険金
火 災 保 険	21	6	23	503
海 上 保 険	9	8	10	7
傷 害 保 険	13	7	14	8
自 動 車 保 険	13	8	1	10
自 賠 責 保 険	258	359	264	357
そ の 他	14	2	14	7
合 計	331	393	329	894

⑩出再保険状況

(単位：億円)

種 目	2010年9月中間期		2011年9月中間期	
	出再正味保険料	出再正味保険金	出再正味保険料	出再正味保険金
火 災 保 険	153	12	161	1,253
海 上 保 険	13	13	16	10
傷 害 保 険	7	2	8	2
自 動 車 保 険	14	8	0	8
自 賠 責 保 険	270	379	306	393
そ の 他	41	7	41	15
合 計	501	425	535	1,683

【補足資料】

(株) 損害保険ジャパン・日本興亜損害保険(株) 単純合算

(単位：億円)

	2010年9月中間期 (前中間期)	2011年3月期 (前期)	2011年9月中間期 (当中間期)		
				前期比	前中間期比
①正味収入保険料 (増収率)	9,602 (△0.1%)	18,772 (△0.8%)	9,678 (0.8%)	— (1.6%)	76 (0.9%)
②総資産	73,654	72,455	69,287	△3,168	△4,367
③損害率	68.6%	71.5%	82.0%	10.5%	13.4%
④事業費率	34.0%	34.4%	33.6%	△0.8%	△0.4%
⑤コンバインド・レシオ 収支残率	102.6% △2.6%	105.9% △5.9%	115.6% △15.6%	9.7% △9.7%	13.0% △13.0%
⑥自動車 ・正味収入保険料 (増収率)	4,777 (△1.1%)	9,548 (△0.4%)	4,797 (0.4%)	— (0.9%)	19 (1.5%)
・収支残率	△2.6%	△4.9%	△2.4%	2.5%	0.2%
・損害率	69.7%	72.3%	69.8%	△2.4%	0.1%
・事業費率	32.9%	32.6%	32.5%	△0.1%	△0.4%
⑦火災 ・正味収入保険料 (増収率)	1,099 (△1.4%)	2,307 (△4.1%)	1,154 (5.0%)	— (9.1%)	55 (6.4%)
・収支残率	10.5%	12.4%	△120.2%	△132.6%	△130.7%
・損害率	45.3%	43.9%	177.3%	133.5%	132.0%
・事業費率	44.1%	43.8%	42.9%	△0.9%	△1.3%
⑧従業員数	28,989人	28,595人	29,262人	667人	273人
⑨代理店数	73,505店	72,710店	71,664店	△1,046店	△1,841店

- (注) 1. 損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) / 正味収入保険料 × 100
2. 事業費率 = (諸手数料及び集金費 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) / 正味収入保険料 × 100
3. コンバインド・レシオ = 損害率 + 事業費率
4. 収支残率 = 100 - コンバインド・レシオ
5. 前期比、前中間期比のうち、%表示のある項目は、それぞれの前期、前中間期との差率を記載しております。